

原単位の改善のための取組に関する状況【2024年度提出分(2023年度実績)】※非特定事業者用

有限会社プロジェクトドゥ

(projectdo)

銘柄コード

法人番号

1220002015254

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	78	浴場業
細分類 (申請事業)	7851	その他の公衆浴場業
エネルギー管理統括者	【役職】 支配人 【氏名】 高澤 正俊(かずさまさとし)	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位※注 (2023年度実績)	原単位分母 量(トン)				
	主たる事業の 構成割合				
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

※ 主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基つき各事業者が決定したものとす。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2023年度実績)	原単位分母				
DR実施日数					
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分	業	
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況	達成	
ベンチマーク区分	業	
目指すべき水準	kℓ/t以下	
ベンチマーク指標の状況	未達成	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	

エネルギー総使用量	15,431	GJ	398	kℓ
前年度エネルギー 総使用量				kℓ
非化石エネルギー 総使用量		GJ		kℓ
調整後温室効果ガス 排出量			t-CO ₂	

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた証証排出削減量等の量】

種別	合計量
-	- t-CO ₂
-	- t-CO ₂
-	- t-CO ₂
-	- t-CO ₂

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	30.0%				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					26.9
目安設定業種	業				
目安(2030年度)					
目標(2030年度)	%				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					□□%
目安設定業種	-				
目安(2030年度)	-				
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2019 年度	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

年間を通じて省エネに意識を持ち、照明のLED化を推し進めている。正面玄関や、風呂脱衣所の大型窓に冷気防止用の巨大ビニールを設置し、特に冬季の熱エネルギーにロス長いように努めた。令和6年1月1日に発生した「能登半島地震」により、当館から北側にある類似施設が全滅したため当館は入浴に特化し、プール営業を休止。被災者の受け入れを行った。このためプールを加熱・保温するための熱エネルギーの削減を図った。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

電気事業者である北陸電力とともに長期的視点で削減に取り組んでまいります。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

2. 関連リンク

(タイトル)	: ●●●●●●(URL)
(タイトル)	: ●●●●●●(URL)
(タイトル)	: ●●●●●●(URL)

(注意事項)

- 赤枠囲み欄は必須記載です。
- 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。

有限会社プロジェクトゥ
(projectdo)

館柄コード
法人番号 1220002015254

日本標準産業分類	コード	項目名
中分類	78	浴場業
細分類 (申請事業)	7851	その他の公衆浴場業
エネルギー管理統括者	【役職】 支配人 【氏名】 高瀬 正俊(かずさわまさとし)	

エネルギー総使用量	16,019	GJ	413.00	kL
前年度エネルギー 総使用量				kL
非化石エネルギー 総使用量		GJ		kL
調整後温室効果ガス 排出量			t-CO ₂	

【エネルギーの使用の合理化】

主たる事業における エネルギー消費原単位 (2024年度実績)			原単位分母		
	主たる事業 の構成割合		%		
事業者全体の エネルギー消費原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化(%)					

※主たる事業は、必ずしもエネルギー消費量の多寡で決定されるものではなく、日本標準産業分類の考え方に基づき各事業者が決定したもの。

【電気の需要の最適化】

主たる事業における 電気需要最適化評価原単位 (2024年度実績)	原単位分母				
DR実施日数					
事業者全体の 電気需要最適化評価原単位 対前年度比	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
事業者全体の 5年度間平均原単位変化					

【ベンチマーク指標の状況(合理化)】

ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kL/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分		
目指すべき水準	kL/t以下	
ベンチマーク指標の状況		
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	
ベンチマーク区分	-	-
目指すべき水準	-	
ベンチマーク指標の状況	-	

【調整後温室効果ガス排出量の算定に用いた既証排出削減量等の量】

種別	合計量	
Jクレジット	t-CO ₂	
-	t-CO ₂	
-	t-CO ₂	
-	t-CO ₂	

【非化石エネルギーへの転換】

電気の非化石比率	事業者全体で使用する電気				
目標(2030年度)	30.0%				
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
					25.0

目安設定業種					
目安(2030年度)					
目標(2030年度)					
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
目安設定業種	- -				
目安(2030年度)	-				
	-				
目標(2030年度)	-				
直近5年度間の実績値	2020 年度	2021 年度	2022 年度	2023 年度	2024 年度
					-

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定量指標)】

【取組の概要:業界の事情等を考慮した取組について(定性的事項)】

1. エネルギーの使用の合理化に関する事項

年間を通じて省エネに意識を持ち、照明のLED化を推し進めている。正面玄関と風呂脱衣所の大型窓に冷気防止用の巨大ビニールを設置し、特に冬季の熱エネルギーにロス長いように努めた。ウオータースライダーの稼働時間を30分ごとにON・OFFをし、利用時間の集約に努めた。駐車場の照明を「水銀灯」から「LED」に変更した。

2. 非化石エネルギーへの転換に関する事項

電気事業者である北陸電力株式会社様とともに長期的視点で削減に取り組んでまいります。北陸電力株式会社様が販売する再生可能エネルギーを活用したメニュー「かがやきGREEN」へ加入し、非化石エネルギーの利用を促進します。

【取組の概要:カーボンニュートラルに向けて】

1. 自由記述欄(カーボンニュートラルの実現等に資する事業者独自の取組や革新的技術に係る研究開発等の取組について)

2. 関連リンク

	:
	:
	:

(注意事項)

- 赤枠囲み欄は必須記載です。
- 再生可能エネルギー電気の利用の促進に関する特別措置法第37条第1項の規定による、賦課金に係る特例の適用を受ける期間においては、情報の公表を継続する必要があります。